

平成29年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技

Table with match details: 試合日 (2017年7月31日), 開始時刻 (15:00), 会場 (あづま総合体育館), 対戦相手 (中部大学第一 男子 vs 福岡大学附属大濠 男子), 得点 (49 vs 65), and 試合時間 (6-21, 19-18, 12-20, 12-6).

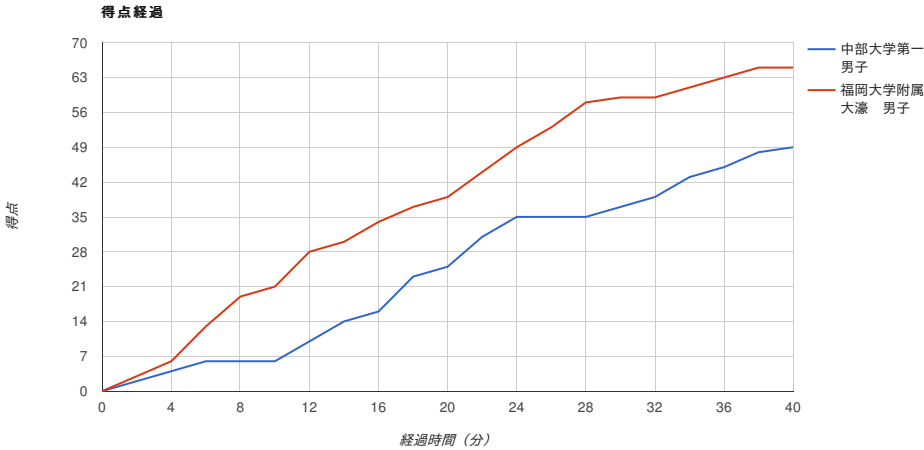
中部大学第一 男子

Table with 21 columns: No., 選手名, GS, PTS, 3P (MA, %), 2P (MA, %), DK, FT (MA, %), RBD (OR, DR, TOT), AS T, S TL, BLK, TO, PF, TF, FO, MN. Rows include players like 星野 京介, 坂本 聖芽, and team totals.

福岡大学附属大濠 男子

Table with 21 columns: No., 選手名, GS, PTS, 3P (MA, %), 2P (MA, %), DK, FT (MA, %), RBD (OR, DR, TOT), AS T, S TL, BLK, TO, PF, TF, FO, MN. Rows include players like 永野 聖汰, 上塚 亮河, and team totals.

No.: 背番号 PTS: 得点 AVG: 1試合平均得点 M: 成功数 A: 試投数 %: 成功率 2P: 2ポイントシュート 3P: 3ポイントシュート DK: ダンク FT: フリースロー RBD: リバウンド OR: オフフェンスリバウンド DR: ディフェンスリバウンド TOT: 合計 AS T: アシスト S TL: スティール BLK: ブロックショット TO: ターンオーバー PF: パーソナルファウル, クリア・パス・ファウル, アウェイ・フロム・ザ・プレイ・ファウル, フレグラントファウル, バンティングファウルの合計 TF: テクニカル・ファウル FO: ファールオン DQ: 退場回数 MN: 試合出場時間



戦評

第1 P、中部第一ハーフコートマンツーマン、福大大濠2－3ゾーンで開始。両チームとも激しい攻防を繰り広げる中、福大大濠は#4のスティールからの速攻、#6のドライブイン、#15のリバウンドからの得点などで流れを引き寄せる。4対13となったところで、たまたず中部第一はタイムアウト。中部第一は#5の速攻、#8の高さを使った攻撃などで追従を試みるが、福大大濠の勢いは止まらず、6対21で1 P終了。

第2 P、中部第一は流れを変えるためディフェンスを2－3ゾーンに変更。しかし、福大大濠の勢いは止まらず、インサイド・アウトサイドからバランスよく得点を重ねていく。14対32と福大大濠のリードが広がったところで、中部第一タイムアウト。中部第一は#8のゴール下、#4のミドルシュートなどで得点を重ね、追い上げを見せる。25対39で前半終了。

第3 P、福大大濠は#13の3 P、#15のインサイドプレイなどで突き離しにかかる。対する中部第一は、#9の3 P、速攻から得点を重ね、流れを掴みかけるが、#15が5つ目のファウルを犯し、退場となる。福大大濠は#13の3 P、#6の速攻でさらに勢いに乗り、37対59で3 P終了。

第4 P、中部第一は#12のミドルシュート、#8のインサイドプレイ、#5の3 Pなどで得点を重ね、得点後は2－2－1ゾーンプレスを仕掛ける。福大大濠は#4・#13のガード陣が攻撃の足を緩めず、#15は最後まで体を張った献身的なプレイを続ける。堅守速攻を徹底した福大大濠が、中部第一の追い上げを退け、49対65で勝利した。

文責：生江 祐太

Table with 4 columns: 主審 (久米克弥), 副審 (渡邊浩二), サコアラ (福岡東高校), サブスコア担当者.